



住宅産業新聞

Housing Industry News

発行所 住宅産業新聞社
発行人 宮村昭広
〒160-0022 東京都新宿区新宿6-28-8
ラ・ベルティ新宿1101
TEL (03)6233-9611
広告 jutaku@housenews.jp
https://www.housenews.jp
©住宅産業新聞社 2024

《ユーザー版》

無料



INDEX

- 2 セキスイハイム1
- 3 日銀がマイナス金利政策を解除
- 4 積水ハウス
- 5 バブル期以来の株価上昇局面に
- 6 住友林業
- 7 公示地価、3年連続で上昇
- 8 大和ハウス工業
- 9 住宅各社、空調・換気に最新技術
- 10 ミサワホーム
- 11 空気環境、意外に低い取組実態
- 12 パナソニックホームズ
- 13 三井ホーム
- 14 東急Re・デザイン
- 15 セキスイハイム2
- 16 旭化成ホームズ

2024年度がスタートした。社会環境を見渡せば、年始には能登半島地震が発生し、地域に甚大な被害をもたらした影響がまだに残されており、全国で頻発している地震も重なる、災害に警戒する声も関係方面から高まっている。また政治への不信が募る一方、産業界では企業のコンプライアンスが問われるのかのような不祥事が自動車、食品業界などで相次いでいる。

そうした中、私たちの生活も確実に変化している。円安、原材料高にともなう物価高が続き、住宅取得を取り巻く環境も、地価の上昇や日本銀行のゼロ金利解除など大きく変化しようとしている。今春は賃上げが各業界で実施され、株価も高値で推移しており、多少なりとも物価高による負担を軽減できる家庭も増えているのではないだろうか。新たな生活がスタートする季節だ。周りの変化に気を配りながら、フレキシブルな気持ちで新年度に臨みたい。

コロナ禍を経て今年卒業式や入学式が通常通り行われた学校も多かったようだ。学生生活をコロナ禍でスタートした若者にとっては、辛抱を重ねた3、4年間を無事、過ごすことができ、晴れやかな気持ちで立ちのちを迎えたことと思いたい。

3月下旬からは桜も開花し、東京上野公園などでは花見を楽しむ人の姿が増えた。観光地にも人が押し寄せ日常が戻ってきたことを感じる。

今年の春は経済関係の話題が事を欠かない。3月の春闘では大手を中心に5%以上の賃上げが実施された

新生活を新たな住まいで

景気回復の兆し強まる

という。経団連によれば中小企業にも波及しており、バブル期以来の上昇率にホッと息をついだサラリーマン諸氏も多いはずだ。また株価は3月に4万円台の史上最高値を記録した。こちらもバブル期の最高値を更新。中国景気の先行きに対する不安から外資が、日本市場に流れ込んでいるとみられており、実経済の動きを反映しているのは微妙ではあるが、景気回復で資産が増えて住宅や自動車などの購買意欲が高まること期待されている。

一方、気になるのは未だに続く物価上昇だ。日銀は物価が安定しつつ、上昇していることから利上げに踏み切ったものの、生活者には安定的に上昇しているとの実感はない。賃上げ、人件費のアップ、そして原材料高は確実にモノとサービスを値上げに導いている。加工食品や調味料、飲料が軒並み値上がりし、電気料金も上がった。物流関係の残業規制強化による物流コストアップも影響している。当然のように宅配便も値上げした。そして社会保障関連も上がっている。景気回復の実感がないまま、支出だけは減ることがない、というのが生活者の本音だろう。

日銀がまとめた3月の企業短期経済観測調査(短観)は、企業の景況感を示す業況判断指数(DI)が、大企業・製造業でプラス11と前回12月調査から2割悪化した。トヨタ自動車グループでの認証不正問題による生産停止が影響した模様で、早期回復が期待されている。大企業・非製造業は2割改善しプラス34。全産業ではまだ模様だが、着実に景気回復は進んでいると考えたい。住宅購入タイミングは施主の経済条件が大きな影響をあたえるが、それ以上に家族構成などのライフスタイルの変化が決め手となる。タイミングを見回りつつ、慎重な資金計画のうえで新たな住まいを検討したい。



想像してください。 クリーンな太陽エネルギーで 過ごす毎日を。

昼間は、太陽光発電システムで発電した電気で生活。

夜は蓄電池に貯めた電気で暮らす。

セキスイハイムは、昼も夜も、クリーンな太陽エネルギーで過ごす、
エネルギー自給自足の暮らしをご提案します。



世界にまた新しい世界を。 **SEKISUI** 積水化学工業株式会社 住宅カンパニー
A new frontier, a new lifestyle. 〒105-8566 東京都港区虎ノ門2-10-4 (オークラブステージタワー)

私たちセキスイハイムグループは、お客様情報の適正な取り扱いに努めています。下記URLをご参照くださるか、お電話にて窓口までお問い合わせください。
▶ホームページ: www.sekisuiheim.com ▶お問い合わせ先: 0120-369-816

日銀がマイナス金利政策を解除

日本銀行は3月に開いた金融政策決定会合で大規模金融緩和策の柱としてきた「マイナス金利政策」を解除し、金利を引き上げた。日銀利上げは17年ぶり、日本の金融政策は大きなターニングポイントを迎えた。これにより、民間の金融機関は揃って金利を引き上げた。今後、短期金利は上昇局面に入ることが予想され、住宅ローンにも影響を与えそうだ。

日銀は金利を引き上げた理由として「2%の物価安定の目標が持続的に安定的に実現していくことが見通せる状況に至った」とし、これまでの「マイナス金利政策や短期プライムレートに連

動する。つまり私たちの銀行預金や住宅ローンに大きく影響する金利だ。日銀はすでに2023年10月に長期金利の上限を「1%」としていたものを「1%をめぐり」とし、金融政策の運用をより柔軟にしていた。今回は短期金利も利上げすることによって、かつての金融環境が復活したとみる向きもある。

日銀の利上げを受け民間の金融機関はそろって利上げに動いた。三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行などが普通預金の金利を0.001%から0.02%に引き上げ、三菱UFJ銀行は、定期預金の金利についても引き上げた。今後、住宅ローン金利の引き上げは避けられない様相となってきた。日銀がマイナス金利政策を解除した背景には賃上げと物価の安定的な上昇がある。エネルギーの

賃上げと物価安定上昇で

新年度迎え日々の暮らし確認

新年度がスタートした。就職、入学、入園、当人だけでなく家族のライフスタイルが変化した人も多いことだろう。同時に社会も大きく変わりつつある。日々の買い物で目にする食品、雑貨の値上がりはもろろん、年金、保険などの社会保障の費用も値上げしている。中でも社会保障関連は多くの人が給与からの天引き、口座引き落としになっていることから、いくらか増額になったのかがわかりにくい。

また、昨今話題のドライバーの2024年問題は物流費の上昇を招き、私たちの生活に大きな影響を与えている。わかりやすいところでは宅配便などの値上げだが、食品や日用品が小売店に納品される際に加えて、さらに週れば食品メーカーが原材料調達の際にも物流費がかかっており、物価上昇の遠因になっている。意識していなければ知らず知らずのうちに変化していることを新年度を迎えた今、あらためて確認しよう。

■4月からこう変わる

社会保障	<ul style="list-style-type: none"> 公的年金の支給額（前年度より2.7%引き上げ） 国民年金の保険料（460円増えて1万6980円） 公的医療保険（75歳以上で収入が多いの高齢者が増額） 新型コロナウイルスワクチンが一部自己負担
新制度	<ul style="list-style-type: none"> 運転手、医師らの残業規制強化（自動車運転業務の年間残業時間の上限が960時間に） 一般ドライバーが有償で客を運ぶ「ライドシェア」スタート（東京・神奈川・愛知・京都で） 不動産登記法改正（「相続登記の申請」が義務化）
食品等の値上げ	<ul style="list-style-type: none"> ハム、ソーセージ（日本ハムは改定率1.1~27.6%、丸大食品は3~25%） トマトケチャップ（キッコーマンはトマトケチャップ、トマトソース等、カゴメは2月から） 菓子類（不二家は約5~12%） ウイスキー（サントリーは20~125%、アサヒビールは6~62%） インスタントコーヒー（味の素AGFは20~25%の見込み、UCC上島珈琲は5月1日出荷分から10%~25%程度上昇する見込み）
サービス	<ul style="list-style-type: none"> 電気料金（東京電力エナジーパートナーなど大手4社が値上げ幅16円~） 宅配料金（ヤマト運輸=180サイズが220円の値上がり、佐川急便=飛脚宅配便が平均7%程度） 東大寺、日光東照宮が拝観料値上げ

■今年度の予定

6月	<ul style="list-style-type: none"> 所得税・住民税の定額減税（年収2千万円超は対象外） 東京ディズニーシー「ファンタジースプリングス」オープン
7月	<ul style="list-style-type: none"> 新紙幣発行。紙幣の刷新は20年ぶり（1万円札：渋沢栄一、5千円札：津田梅子、千円札：北里柴三郎） パリで夏季オリンピックおよびパラリンピック開催 東京都知事選挙
9月	<ul style="list-style-type: none"> 岸田文雄首相の自民党総裁の任期終了
11月	<ul style="list-style-type: none"> 米国大統領選挙
12月	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険証の発行が終了、マイナ保険証へ

変わりつつある時代に



コロナの5類移行で感染対策が緩和され、徐々に日常生活が戻りつつある

■金融機関大手の住宅ローン金利

銀行名	変動金利	適用
三菱UFJ銀行	0.345%	据え置き
みずほ銀行	0.375%	据え置き
三井住友銀行	0.475%	据え置き
りそな銀行	0.340%	据え置き
三井住友信託銀行	0.330%	0.075%引き下げ



SEKISUI HOUSE

積水ハウスは、 「長く住み続けたい家」へ

これからの時代、

本当に必要なものってなんだろう。

そんな思いから、安全や環境に配慮した

「長く住める家」を供給してきた積水ハウスでは、

新たなデザイン思想「life knit design (ライフ ニット デザイン)」に

基づく家づくりを進めています。

何が好きか、何に惹かれるか、何を心地よいと感じるか。

そんな一人ひとりの“感性”を住まいへと編み込み、

暮らすほどに愛着が増していく「長く住み続けたい家」を。

住まいは、人生に豊かさを与えてくれる

感性の器のような場所にもなりうる。

そう信じる私たちは、この新しい家づくりを通して、

グローバルビジョン『「わが家」を世界一幸せな場所にする』を

実現していきます。



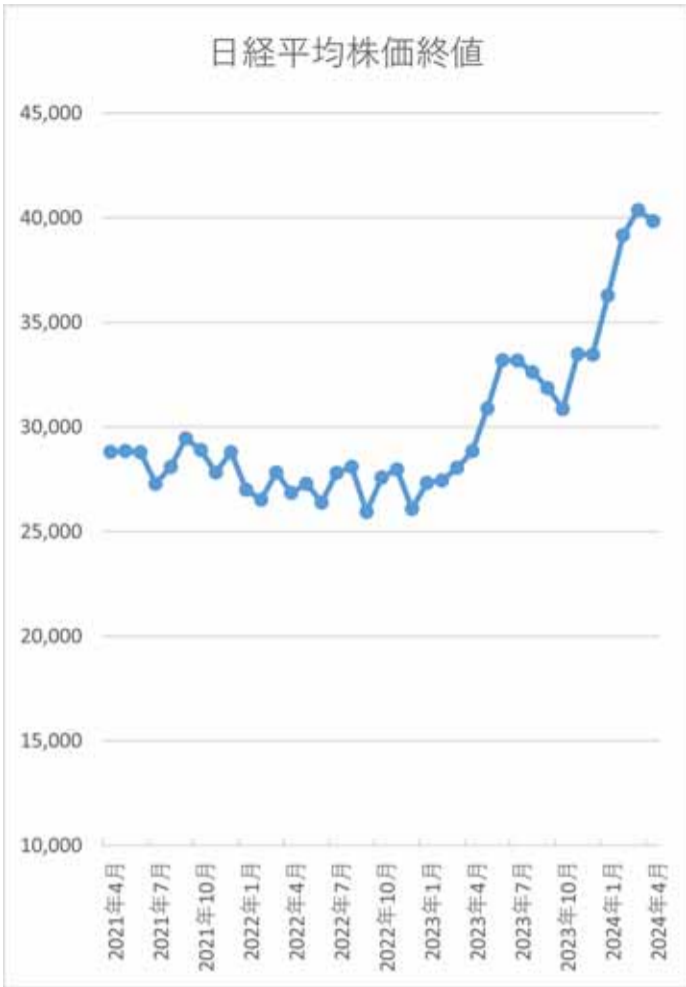
life knit design

<https://www.sekisuihouse.co.jp/kodate/lkd>



バブル期以来の 株価上昇局面に

初の4万円突破で



日経平均株価が1980年代後半のバブル期以来の上昇局面を迎えている。2月22日に1989年12月29日の過去最高値3万8915円を更新し、3万9098円を付けた。3月4日には初めて4万円を突破して、その後4万円前後で推移する高騰ぶりだ。要因は円安による外国人投資家からの資金流入や企業業績の改善、さらにはNISAなどによる個人投資家の増加などさまざま。株で資産形成を図る投資家にとっては久しぶり

住宅資金増え 購入後押しも

き、10年前の2014年4月の終値は1万4303円に過ぎなかった。それがじわじわと上昇し2019年4月には2万2258円に、23年5月に3万円台に乗せてからは、

現しつつあるとの見方だ。長く日本経済の病巣とされてきたデフレーション（物価の継続的な下落）から脱却し、消費者は購買力を回復した。そして企業業績は円高を追い風に輸出産業中心に大幅に改善している。自動車メーカーの不正証など自動車業界の業績が不安視されるものの、グローバル規模では好調を維持している。さらに半導体産業が旺盛な設備投資で投資家に好印象を与えている。1月から個人投資家向けの優遇税制が拡充され、NISAが広がったことも好材料の一つだ。

海外市場も大きく影響していると考えられる。米国ダウ平均は過去最高を更新するなど、

半導体、IT関連を中心に株価を押し上げ、その関連企業が日本市場で株価を上げるという相乗効果も起っている。また中国の景気後退で上海市場などに流入していた資金が日本に回ってきたこともあるようだ。そこに円安が重なり、外国人投資家が資金を投入しやすい環境が整った。

一方、海外にはリスク要因も潜んでいる。ウクライナ、中東情勢は好転の兆しが見えず、原油、ガスなどのエネルギー調達に不安を抱える。また今秋の米国大統領選も注目される。結果としては、地政学的リスクが高まるとされており、世界経済は緊張を強いられることになりかねない。世界同時株安への懸念が浮上してもおかしくない。

ただ昨今の株高はバブル期とは違うとする意見も多い。かつては土地と株に投資が集中し、金融機関、デベロッパー主導による景気だった。今は企業の情報開示のありかたも厳しくなり、企業業績を反映した株価となっている。日本銀行はマイナス金利を解除したものの、金融緩和の姿勢を急激に改めることはない。

当面、国内を見渡せば大きな不安材料は見当たらず、株式市場は上昇基調を維持しそうだ。

一方、海外にはリスク要因も潜んでいる。ウクライナ、中東情勢は好転の兆しが見えず、原油、ガスなどのエネルギー調達に不安を抱える。また今秋の米国大統領選も注目される。結果としては、地政学的リスクが高まるとされており、世界経済は緊張を強いられることになりかねない。世界同時株安への懸念が浮上してもおかしくない。

ただ昨今の株高はバブル期とは違うとする意見も多い。かつては土地と株に投資が集中し、金融機関、デベロッパー主導による景気だった。今は企業の情報開示のありかたも厳しくなり、企業業績を反映した株価となっている。日本銀行はマイナス金利を解除したものの、金融緩和の姿勢を急激に改めることはない。

当面、国内を見渡せば大きな不安材料は見当たらず、株式市場は上昇基調を維持しそうだ。

海外市場も大きく影響していると考えられる。米国ダウ平均は過去最高を更新するなど、

半導体、IT関連を中心に株価を押し上げ、その関連企業が日本市場で株価を上げるという相乗効果も起っている。また中国の景気後退で上海市場などに流入していた資金が日本に回ってきたこともあるようだ。そこに円安が重なり、外国人投資家が資金を投入しやすい環境が整った。

海外市場も大きく影響していると考えられる。米国ダウ平均は過去最高を更新するなど、

半導体、IT関連を中心に株価を押し上げ、その関連企業が日本市場で株価を上げるという相乗効果も起っている。また中国の景気後退で上海市場などに流入していた資金が日本に回ってきたこともあるようだ。そこに円安が重なり、外国人投資家が資金を投入しやすい環境が整った。

ただ昨今の株高はバブル期とは違うとする意見も多い。かつては土地と株に投資が集中し、金融機関、デベロッパー主導による景気だった。今は企業の情報開示のありかたも厳しくなり、企業業績を反映した株価となっている。日本銀行はマイナス金利を解除したものの、金融緩和の姿勢を急激に改めることはない。

当面、国内を見渡せば大きな不安材料は見当たらず、株式市場は上昇基調を維持しそうだ。

海外市場も大きく影響していると考えられる。米国ダウ平均は過去最高を更新するなど、

半導体、IT関連を中心に株価を押し上げ、その関連企業が日本市場で株価を上げるという相乗効果も起っている。また中国の景気後退で上海市場などに流入していた資金が日本に回ってきたこともあるようだ。そこに円安が重なり、外国人投資家が資金を投入しやすい環境が整った。



野村総研 富裕層149万世帯で最多 シンクタンクが推計

資産トップ「住宅・宅地」

野村総合研究所の推計によると、純金融資産保有額は19年から21年にかけて富裕層が9・7%増、超富裕層が8・2%増。両者の合計額は9・3%増となった。資産が増加している要因は、「株式などの資産価格の上昇により、富裕層・超富裕層の保有資産額が増大したことに加え、金融資産運用(投資)している準富裕層の一部が富裕層に、そして富裕層の一部が超富裕層に移行したため」と分析した。

野村総研によると日本の富裕層は事業オーナーが占める比率が高く、「金融資産1〜5億円の富裕層では、その約3分の1が事業オーナーである」としている。最近ではい

大和総研

わゆるIT長者に加え、「スタートアップ経営者が注目されている」として新たな富裕層予備軍として金融機関をはじめ各業界が有力顧客としてリストアップを急いでいる。

富裕層の資産における住宅の比率も注目したい。大和総研がまとめた富裕層の総資産(金融資産+住宅・宅地)に占める住宅・宅地比率は「最上位1%」が77%と突出している一方、「上位10〜20%」「上位50〜100%」はそれぞれ56%と全

Good Neighbor Wood

森と人は、良き隣人になろう。

もっと高く、もっと速く。

何と競っていたのだろうか。

世界が成長することは、二酸化炭素を出すことでした。

ここから変わる。

木から離れた人間は、もう一度木に戻る。

二酸化炭素を減らすには、木の力が本当に必要だから。

森と良き隣人になろう。

木の力と人の力で、互いに長く生きてみよう。

それは今あなたが思う幸せに、

案外近いのではないだろうか。

木と生きる幸福

 住友林業

多様な生き方に、
多彩な住まい方を。

さまざまな価値観や生き方、
ライフスタイルが変化するたび、
大和ハウスは新しい住まいの選択肢を
提案してきました。

お客さまの理想を叶える注文住宅はもちろん、
厳選された間取りと設備を選んだり、
カスタマイズする家づくり、
さらには、注文住宅の品質を分譲住宅にまで。

すべての家が、
豊かな人生を紡ぐ場所であるために。
誰もが描いている想いを叶えるために。
多様な時代のニーズに応える、
多彩な住まい方を、これからも。

家は、生きる場所へ。
LiveStyle
Design

リブスタイルデザインの大和ハウス。



さまざまな住まいの選択肢から、みなさまの想いを叶えます。

フルオーダー
【注文住宅】



家づくりの専門家チーム
と一からつくりあげる、
あなただけのこだわり
を詰め込んだ理想の
家づくりを実現します。

大和ハウスのスマートデザイン
【セミオーダー住宅】



建築士の英知がバランス
よく採用された間取り
をベースに、こだわり
をプラスしてカスタ
マイズするセミオー
ダー型住宅。

大和ハウスのスマートセレクション
【規格住宅】



プロが厳選した約
600以上ある、価格や
仕様が明快な間取り
と住宅設備から、自分
たちに合った住まいを
お選びいただけます。

Ready Made Housing.
【分譲住宅】

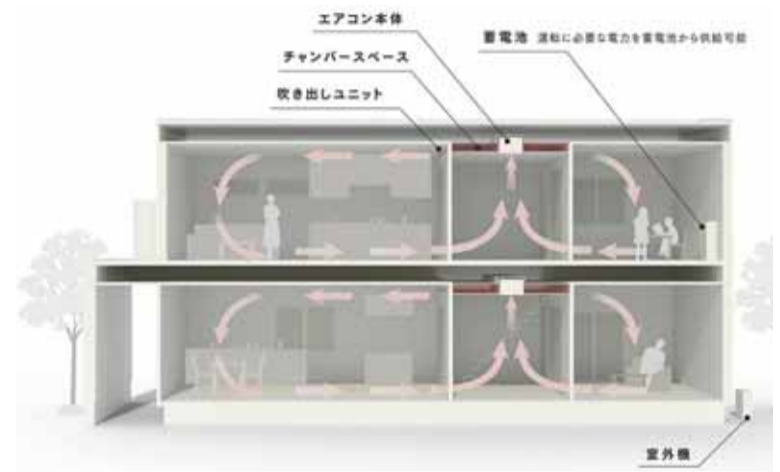


高いデザイン性や
快適性、さらに長期
保証まで。注文住宅の
高い品質を分譲住宅
で実現。



大和ハウス工業株式会社〈住宅事業本部〉
東京本社 東京都千代田区飯田橋3丁目13番1号 〒102-8112 Tel 03-5214-2172
www.daiwahouse.co.jp





大和ハウス工業はクリーンエアデザインを提唱<上>、旭化成ホームズ「ロングライフ全館暖冷房システム」を展開(=概念図)<中>、微細汚染物質を素早く除去する積水ハウスの空気清浄機<下>

住宅各社、空調・換気にも最新技術

花粉やウイルス対策も効果高く

スギ花粉がようやく収まったと思いきやヒノキ花粉が猛威を振るい、中国大陸からは黄砂が押し寄せる。こと花粉については、スギやヒノキだけではない。ヒノキが過ぎればイネ科が花粉をまき散らし、続いてキク科の植物、と症状がひどい人なら年中、症状が休まることはない。そうした花粉の猛威から私たちを守ってくれるのが、空調や換気機能だ。昨今はウイルス対策としても注目されている。

積水化学工業住宅カンパニーの「快適エアリー T1S AS(ティーサス)」は抗ウイルス対応フィルターを採用した第一種換気・空調システムだ。空調・換気・粉塵浄化の3機能を備えたポストコロナ禍の新たな生活スタイルを提案する。積水化学グループ

の独自技術の「抗ウイルス対応フィルター」を採用。室内に設けた空調システムの吸込口に設置し、空調によって室内空気が循環する過程でフィルターに付着したウイルスの活動を抑制する。

外気を取り入れる換気システムのフィルターは、花粉やPM2.5などの微細粒子を99.97%捕集し、排気ガスなどに含まれるNO₂を80%以上除去する。換気システムの3層フィルターと空調システムの抗ウイルス対応フィルターの連携によって、21畳の部

屋では約28分で粉塵を浄化できることが同社の実験で明らかになっている。「もっとクリーンで健康な空気の質を実現した、あんな空気の家」。大和ハウス工業は安心・安全の空気質を届ける「クリーンエアデザイン」を提唱している。全館空調「エアヒーリング」が新省エネ基準の住まい(ルームエアコン間欠運転)と同等

の光熱費で、温度調節した空気を各室へ供給する。ヒートショック対策や熱中症対策にも効果的だ。また花粉やハウスダスト、PM2.5など微粒子を除去する空気清浄機能も備え、抗ウイルス性能で安心が増す。「吸着性光触媒コーティング」を家全体に施すことで、抗ウイルスを実現。家具やラグ、カーテンなどのインテリアにもコーティング

が可能だ。積水ハウスは「SMART ECS(スマート・イクス)」で「温度変化を抑えながら、換気・空気清浄し、健康やかで、きれいな空気環境を実現する」という。空気の流れを制御し生活空間の空気をきれい

に保つとともに、熱交換型換気で熱損失を約80%抑制。さらに天井付空気清浄機で微細な汚染物質を約2〜5倍素早く除去する。そしてプランニングの段階でCAD連携個別換気解析システムにより、空気の流れをシミュレーションし、換気ゾーニングによるきれいな空気の広がり方、空気の通り道を確認できる。

三井ホームは標準仕様でZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)基準を達成する高気密・高断熱が特徴。同社の全館空調「スマートブリーズ」は高気密・高断熱の住まいを隅々まで換気し、快適な温度と湿度を24時間保つ。40坪以下の延床面積の住宅を対象にした「スマートブリーズワン」は高効率ルームエアコン1台と熱交換型換気システムを組み合わせ、イニシ

ヤルコストを従来全館空調よりも最大で40%軽減。月々の電気代も20%程度軽減することが可能だ。2018年に発売した同シリーズの「スマートブリーズ・エース」は2020年度「省エネ大賞」を受賞している。

旭化成ホームズのロングライフ全館空調は「全館暖冷房システム」「熱交換型ロングライフ・エコ換気システム」「住環境シミュレーションシステムARRIOS」で構成する。各フロアにエアコン1台を設置し、フロアの温度調節

はもとより、居室ごとに風量を調節する。熱交換型ロングライフ・エコ換気システムは居室に給気扇を設置し、新鮮な外気を導入しつつ室内の汚れた空気を排出する。空気環境を設計段階で検討するのが独自の住環境シミュレーションシステム「ARRIOS」だ。敷地条件を入力し日当たりや風通しなどを検証し、最適な遮熱・採光を検討できる。

パナソニックホームズの「エアロハス」は、専用エアコン1台で、廊下や洗面室等の非居室空間も換気・空調する。1年を通じて、家中を快適な温度にし、ホコリや花粉はもちろんPM2.5にも対応する。宅内給気過程の地熱利用や高断熱性能、高効率専用エアコンの採用等により、一般的な全館空調システムと比較して消費エネルギーを約26%削減するのにも家計に優しく、その性能は「省エネ大賞」で評価された。

ミサワホームの「エアテリア」は「こちエア」と「ずこやかインテリア」を両立するソリューションだ。「温度、換気、清浄という3つの屋内空気環境を「デザイン」する」とともに「全館空調システムでヒートショックの原因となる屋内の急激な温度変化を解消」する。さらに「高濃度プラズマクラスターイオンや抗アレルギー素材でキレイな空気環境をサポート」するのが特徴。居室と廊下の温度差や上下階の温度差を解消し、「家の中がまるで一つの部屋のように、どこでも快適な温度になる」という。「フロアセン

トラル換気システムA7」は屋外から給気した新鮮な空気に「熱移動」することで、換気による冷暖房エネルギーのロスを抑えるという「換気デザイン」を担う。「清浄のデザイン」はウイルスや菌、花粉、PM2.5を抑制する。住友林業はホルムアルデヒドなどのVOC(揮発性有機化合物)の低減を狙い部材開発に取り組み。建材や建具、壁・天井クロスは「Fウォールスター」等級を使用し、クロスは燃焼しても有毒ガスが発生しない非塩化ビニールクロスを採用している。換気は「24時間計画換気システム」を採用し、常に新鮮な空気を取り入れ、汚れた空気を屋外に排出し続ける。加えてオリジナルの全館空調システム「エアドリームハイブリッド」は、独自の空調システムと空気清浄機能を備え、花粉などのアレルギーも除去する。

東急Reデザインはリフォームで全館空調へのリプレイスを提案する。エアコンも古い機種になれば省エネ性能は落ちる。断熱リフォームなどと合わせて新たな全館空調に切り替えることでランニングコストを抑え、故障によるリスクもなくなる。

近年、空気環境に対する意識は高まるばかり。住宅関連各社は上質の空気環境し、住まう人たちの健康、さらには快適かつ経済性といった要望に応える。

MISAWA

防災・減災住宅は、ミサワホーム。

ちょっとした揺れなのに、過剰に反応してしまう。豪雨のニュースに、家や家族が心配になる。

ミサワホームは、災害大国・日本のご家族に、ひとつ上の安全・安心をご提案します。

平常時から災害発生時、発生後まで3段階の防災・減災ソリューション「MISAWA-LCP」。

ふだん快適に暮らせる住まいが、そのとき、避難所としての役割を果たしてくれます。

- 1st SAFETY SOLUTIONS 備えるデザイン
- 2nd SAFETY SOLUTIONS 守るデザイン
- 3rd SAFETY SOLUTIONS 支えるデザイン

MISAWA-LCP

備える▶守る▶支える[防災・減災ソリューション]

MISAWA
Life
Continuity
Performance



先進の防災・減災ソリューションを詳しくご紹介した「MISAWA-LCP」カタログを差し上げます。

HP ホームページ www.misawa.co.jp/catalog/ ハガキ(住所・氏名・年齢・電話番号を明記)
〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 私書箱6111号 ミサワホーム株式会社「LCP」K係

※当社では、お客様の個人情報を、建築・リフォーム工事、不動産取引に関する情報・サービス案内のお届け、訪問、各種プランのご提案、アンケート調査等の実施目的で利用いたします。その他詳細は、www.misawa.co.jp/privacyをご覧ください。

詳しくはWEBで

住まいを通じて生涯のおつきあい

新しい暮らしをデザインします

ミサワホーム

価値と快適をデザインします

ミサワリフォーム

賃貸経営から介護・福祉事業
複合土地活用まで

ミサワ資産活用

意外に低い取り組み実態

住まいの空気環境

住まいの空気環境への意識が高まる中、実際に対策をしている人がどれだけののか。パナソニックホームズの調査で、その比率は意外にも低い実態が明らかになった。さらに、良好な空気環境を実現するには空調などを稼働しなくてはならないが、

「寒さは仕方ない」意識も

パナソニックホームズの「暮らし研究所」が2023年12月に実施した「室内温度と健康に関する意識調査」では「ヒートショックの対策をしている人」は全体の35・33%



空調大手のダイキン工業によると、エアコンの使用に関して節電を意識していない人が少ないことも明らかになった。また「ヒートショック対策をしている」人は3人に1人、さらに「根本的対策がとれている人」は1割以下であることが、パナソニックホームズの調査で判明した。根底には対策の必要性や正しい方法の認知の低さ、そして「寒さは仕方ない」という意識があるとの見方も示した。

「正しい対策の仕方がわからないから」との回答が最も多く39・3%、「自分には必要ないと感じているから」が30・0%と続いた。非居室の暖房をしない理由は「寒いのは仕方がない」と思っているからとする意見が多く、「今回の調査で、適切なヒートショック対策ができていない人は少ないことが判明しま

また空気環境については「ウイルス対策として推奨されている換気」を実施できていない人は1割程度との調査結果も明らかになっている。く

「家で感染症対策をしたい」という意向がある」としており、「7割以上が『手洗い・うがい』と『換気』をしている」

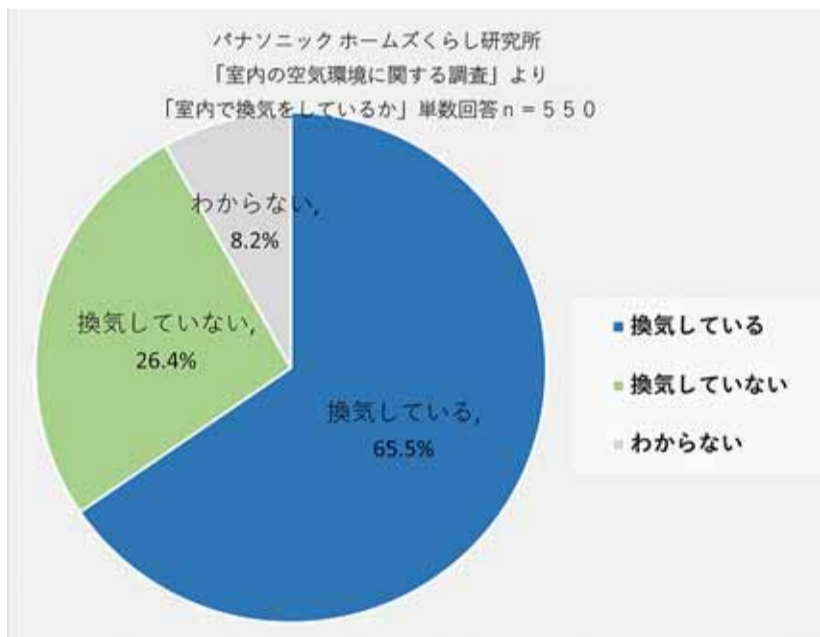
必要性や正しい方法 認知の低さも根底に

「24時間換気システムを利用している」が25・8%と続いた。厚生労働省が推奨するウイルス対策としての換気方法は「30分に1回以上、数分間程度、窓を全開する」(建築基

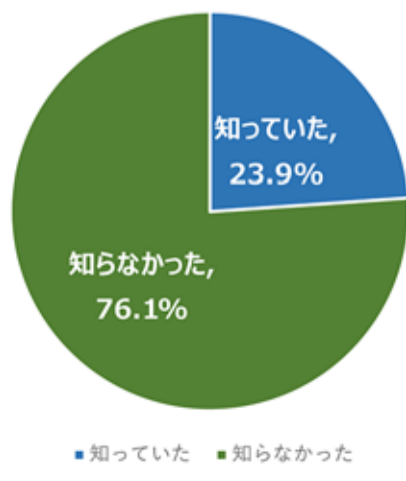
準法での必要換気量の4倍に相当)としている。調査では、推奨基準を知っている人は27・1%に留まり、さらに実施

温度を上げていることも明らかになった。またエアコンは、暖房時に設定温度を1℃下げると10%の節電になるといわれていることを知っているかどうかを尋ねたところ、全体の約8割の人が「知らなかつ

た」と回答した。同社によると節電には「設定温度を上げる前に加湿をしたり室内の空気を攪拌したりすると効果的」といい、さらに、室内機、室外機ともにスムーズに空気を吸い込んだり吹き出したりできる状態を保つことが重要という。多くの人がこうした工夫を知らず、あまり意識せずに電気代を無駄にしてしまっている可能性が浮き彫りとなった」とコメントしている。



エアコンの暖房時に設定温度を1℃下げただけで電気代が10%節減になることの認知率 (単一回答n=528、ダイキン資料を基に作成)



清潔な空気環境を実現したり、ヒートショックを軽減したりする全館空調は新築を中心に支持を集め、近年はリフォームニーズも高まっている。ただその機能、効果については十分に理解されているとはいえず、今後の普及にむけて業界の課題も浮き彫りになったといえそうだ。

Panasonic Homes

一年中、穏やかで清潔な空気を。
 よろしく、
 パナソニックホームズ



省エネと快適を両立。ZEHができる全館空調
「エアロハス」の家

※ZEHの達成には条件があります。



- ◎地熱の効果で外気より夏涼しく、冬暖かいベース空間(床下)の空気を取り込むことで、換気による熱ロスを抑えて冷暖房エネルギーを低減します。
- ◎1台の高効率専用エアコンと温度センサーで、家じゅうの温度を自動で制御。暑い夏も、寒い冬も快適に暮らせる環境に。
- ◎空調と換気にかかる電気代は、一般の全館空調と比べて約74%※に抑えられるので家計にも貢献。
- ◎省エネ性が高い住宅だから、少ない太陽光パネルでZEH対応が可能に。

※2021年11月現在。「エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)」に基づく当社2階建モデルプランにおける独自試算。



**2019年度
省エネ大賞**
(製品・ビジネスモデル部門)
 主催：一般財団法人省エネルギーセンター



& EARTH with WOOD

木とともに。

三井ホームは、木とともに成長してきました。
ツーバイフォー工法のリーディングカンパニーとして、
最新のテクノロジーで、木の可能性を広げ続け、
最高品質の住宅をお客さまに届けています。

植生循環のもと厳密に管理された木材を使用し、
国産材などの活用にも積極的に取り組み、
お客さまとともに、持続可能な世界の実現に貢献します。

今では、住宅の枠を飛び越え、
木による大型施設を、日本、そして世界で作り続けています。
安全で快適な、人に優しいすまいとくらしを、これからもっと。

三井ホームは、人と地球に優しい木とともに、
憧れをかたちにします。

お問い合わせは



0120-94-4331 10:00~17:00
(土・日・祝日を除く)

三井ホーム株式会社 本社

〒163-0453 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル53階

憧れを、かたちに。



三井ホーム



三井不動産グループ
MITSUI FUDOSAN GROUP

WE ARE GREEN  東急不動産ホールディングス

私たちの暮らしを、
わかってくれてる気がします。

最初は不安だったんです。リフォームするのもはじめてでしたし。

でも、担当の方が親身になって話を聞いてくれました。

友人を招きやすい広めのリビングに、夫婦の趣味の部屋をつくったりと、

これからの私たちの人生を、私たちよりも考えてくれたんじゃないかな。

おかげで理想の住まいというより、理想の暮らしが実現しました。

話そう、リフォームのこと。  東急Re・デザイン

お問い合わせ

0120-935-109

リデザ

検索

※お問い合わせの際は「住宅産業新聞を見た」とお伝えください。





目指すのは
全邸、最高品質。
工場にしかできない
家づくりをやろう。

家の大半を
雨に濡れない屋根の下で
大切につくる。

セキスイハイムは、家づくりの大半を工場で行っています。

工場内では部材や躯体を雨に濡らすことなく、安定した作業環境を維持。

大型機械などの先進技術を駆使し、工程別の管理や品質チェックを

人と技術の力を組み合わせながら行います。

この独自の生産方法で、全ての邸でいちばんの品質を目指します。



世界にまた新しい世界を。
A new frontier, a new lifestyle.

SEKISUI

積水化学工業株式会社 住宅カンパニー
〒105-8566 東京都港区虎ノ門2-10-4 (オークラブプレステージタワー)

私たちセキスイハイムグループは、お客様情報の適正な取り扱いに努めています。下記URLをご参照くださるか、お電話にて窓口までお問い合わせください。

▶ホームページ: www.sekisuiheim.com ▶お問い合わせ先: 0120-369-816

HEBEL HAUS

ALL for LONGLIFE

自分らしい生き方に、
住まいを合わせていく時代へ。

価値観やライフスタイルが多様化するいま、
1つの住まいを家族代々住み続ける人もいれば、
マンションから賃貸住宅へ、
戸建住宅からマンションへ、
ライフステージや目的に応じて住み替える人も
いらっしゃいます。
住まいに縛られることなく自分らしい生き方に、
住まいを合わせていく。
そんな自由で豊かな暮らしを実現するために、
わたしたちは、家族のこと、
資産のこと、社会のこと
あらゆることを考え抜き、最適な答を
ご提案いたします。



各種資料のご請求・お問い合わせ先
下記電話番号またはメールアドレス宛にお問い合わせください。
TEL: **03-6899-3010** (土日祝除く9:00~18:00)
FAX: **03-6899-3400**
✉ j-koho@om.asahi-kasei.co.jp
〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105
神保町三井ビルディング7階
旭化成ホームズ株式会社 広報室
※当社個人情報お取り扱いに関しては下記サイトを
ご覧ください。
https://www.asahi-kasei.co.jp/j-koho/privacy.html?link_id=AH_footer28

住宅が欲しい

ロングライフ思想を掲げて半世紀。
良質で長持ちする注文住宅や既存住宅をご提供いたします。



注文住宅

ヘーベルハウス

都市型住宅の先駆者。理想のマイホームを
フルオーダーメイドで建てるができます。



既存住宅

ストックヘーベルハウス

暮らしの安心と快適を実現する
もうひとつの住まいの選択肢です。

部屋を借りたい

高い居住性能と充実した設備を兼ね備えた賃貸物件をご提供。
暮らしにぴったりなお部屋がきっと見つかります。



お部屋探し

ヘーベルメゾン

様々なライフスタイルにあわせた物件を
取り揃えています。



お部屋探し(シニア向け)

ヘーベルVillage^{ヴィレッジ}

介護施設ではなく、自立して暮らせる
シニア向けの賃貸住宅をお探し頂けます。

土地を活用したい

相続税対策や資産形成など、目的にあわせて
最適な土地活用プランをご提案させていただきます。



賃貸住宅

ヘーベルメゾン

高い防災力をもつ安全安心な
賃貸住宅経営。
狭小の住宅地から大規模な
敷地まで対応可能です。



賃貸住宅 (シニア向け)

ヘーベルVillage^{ヴィレッジ}

超高齢社会のニーズを捉えた
賃貸住宅経営。
土地活用をとおして社会に
貢献できます。



中高層ビルディング

ヘーベルビルズ

最大8階建ての中高層
ビルディングの賃貸経営。
賃貸マンション・店舗・
オフィスなどへ展開可能です。